

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案の発生について
(総合病院高の原中央病院 第1報 (最終報))

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院の入院病棟 A 及び入院病棟 B において入院患者2人の感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、入院病棟 A 及び入院病棟 B において院内感染が発生したと判断しました。

1 発生場所

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院 (所在地 奈良市右京 1-3-3)

2 感染者の概要

(1) 経緯

入院病棟 A 1月10日、入院病棟 A に入院する患者1人の感染が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者1人(初発感染者)の感染を認めました。

入院病棟 B 1月12日、入院病棟 B に入院する患者1人の感染が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者1人(初発感染者)の感染を認めました。

(2) 感染者(計2人)

ア 入院患者2人(市内2人)

【内訳】性別：男性1人、女性1人

年代：70代1人、80代1人

3 病院の対応

- ・ 1月10日～
 - ・ 感染予防策の強化、徹底及び関係場所の消毒の実施。
 - ・ 入院病棟 A の入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 1月12日～
 - ・ 入院病棟 B の入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 1月20日
 - ・ 入院病棟 A における健康観察終了。
- ・ 1月22日
 - ・ 入院病棟 B における健康観察終了。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。